

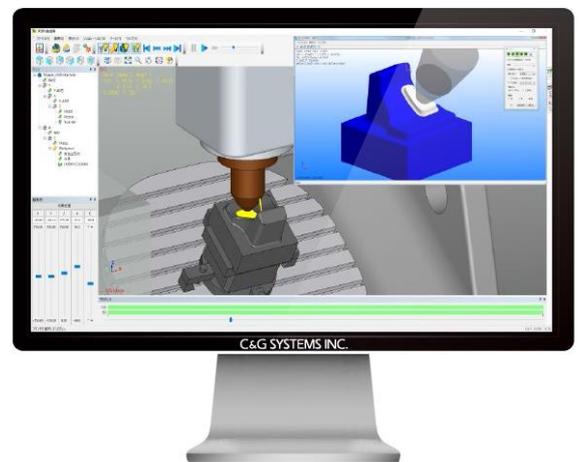
報道関係者各位

株式会社C&Gシステムズ

## 同時5軸AM対応のハイブリッドCAMを発売

～ 金属または樹脂による積層と切削の複合加工機に対応 ～

当社（社長：塩田聖一）は、金属または樹脂によるアディティブ・マニュファクチャリング（AM：付加製造）の機能を搭載した同時5軸制御対応のハイブリッドCAMシステム「CAM-TOOL AM（キャムツール エイएम）」（本システム）を7月より発売します。



近年、国内工作機械メーカー各社より金属による積層と切削の双方の機能を備えた複合加工機（AM複合加工機）が相次いで市場に投入され、金型や部品加工など量産分野への適用が期待されています。このような環境

下において、これらAM複合加工機に対応する国産CAMとして本システムを開発しました。従来の5軸制御マシニングセンター対応CAMシステム「CAM-TOOL（キャムツール）」に、積層造形用のAM機能を実装することで、切削による除去加工と積層による付加加工を組み合わせた新しいものづくりを支援します。

### ・自由度の高い工程設計

本システムは、積層と切削を組み合わせた加工の工程設計を行うことができ、従来の切削加工と同様の操作で積層パスのデータ作成が可能です。任意の自由曲面上への積層にも対応し、積層した形状への切削や、切削した形状への積層など、自由度の高い工程設計と強力なサーフェスマデリング機能による柔軟なパス作成を実現しました。また、マシンシミュレーション機能で装置の干渉チェックやパスの経路チェックが行え、積層と切削を組み合わせた加工工程でもそれぞれの工程に応じたシミュレーションを自動で行うことが可能です。



・ **2種類の造形方式**

本システムは、金属積層用と樹脂積層用として以下2種類の造形方式に対応しています。

**金属積層用： LMD (Laser Metal Deposition) 方式**

ノズルから金属粉末をレーザー照射位置に供給し金属を溶融・固化して積層する造形方式

**樹脂積層用： FDM (Fused Deposition Modeling) 方式**

ノズルから熱溶解した樹脂を吐出し堆積・固化して積層する造形方式

・ **対応する AM 複合加工機**

本システムは、現時点において、下記の AM 複合加工機に対応しています。

現時点で対応する AM 複合加工機	
金属積層 (LMD)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 三菱重工工作機械株式会社製：LAMDA</li> <li>・ 東芝機械株式会社製：ZK シリーズ</li> <li>・ オークマ株式会社製： MU-5000V LASER EX、MU-6300V LASER EX、MU-8000V LASER EX</li> </ul>
樹脂積層 (FDM)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 榎本工業株式会社製：3D5X-α</li> </ul>

当社は、今後新たに市場投入される AM 加工機への対応も積極的に進め、拡大が予想される AM 用 CAM の需要に柔軟に対応してまいります。

\* \* \*

【製品名】

- ・ 金属積層向けパッケージ： CAM-TOOL AM(LMD)
- ・ 樹脂積層向けパッケージ： CAM-TOOL AM(FDM)

\* CAM-TOOL AM(LMD)は、国立研究開発法人新エネルギー・産業開発機構（NEDO）より技術研究組合次世代3D積層造形技術総合開発機構（TRAFAM）が受託した技術開発事業の成果を、株式会社 C&G システムズが活用し開発したものです。

\* CAM-TOOL AM(LMD)は、株式会社金属積層造形サポートシステムが提供する造形レシピ、熱変形シミュレーションサービスとの連携も可能としています。

【製品価格】

- ・ CAM-TOOL AM(LMD) : ￥7,400,000 -
- ・ CAM-TOOL AM(FDM) : ￥7,400,000 -

\* 価格は税別、保守料別です。

【販売目標】

2021年未までに累計20ライセンスの出荷を見込んでいます。

【当社の基本情報】

- ・設立 : 2007年7月2日
- ・資本金 : 5億円
- ・事業内容 : CAD/CAMシステム、生産管理システム等の開発、販売、サポート

\* 当社は、2007年にコンピュータエンジニアリング社（1978年設立）とグラフィックプロダクツ社（1981年設立）が経営統合し、その後、2010年に合併して発足したCAD/CAMソリューションメーカーです。

本文中に記載されている会社名・団体名、製品名・サービス名等は、各社・各団体の登録商標または商標です。

本件に関するお問い合わせ

(株) C&Gシステムズ 広報担当 伊沢 達也 (Izawa Tatsuya)

東京本社 (東京都品川区) TEL 03-6864-0777 FAX 03-6864-0778  
北九州本社 (福岡県北九州市) TEL 093-642-4541 FAX 093-641-3615  
E-mail: [cgs\\_pr@cgsys.co.jp](mailto:cgs_pr@cgsys.co.jp) <http://www.cgsys.co.jp>